

骨材試験成績書

令和 7年 8月度

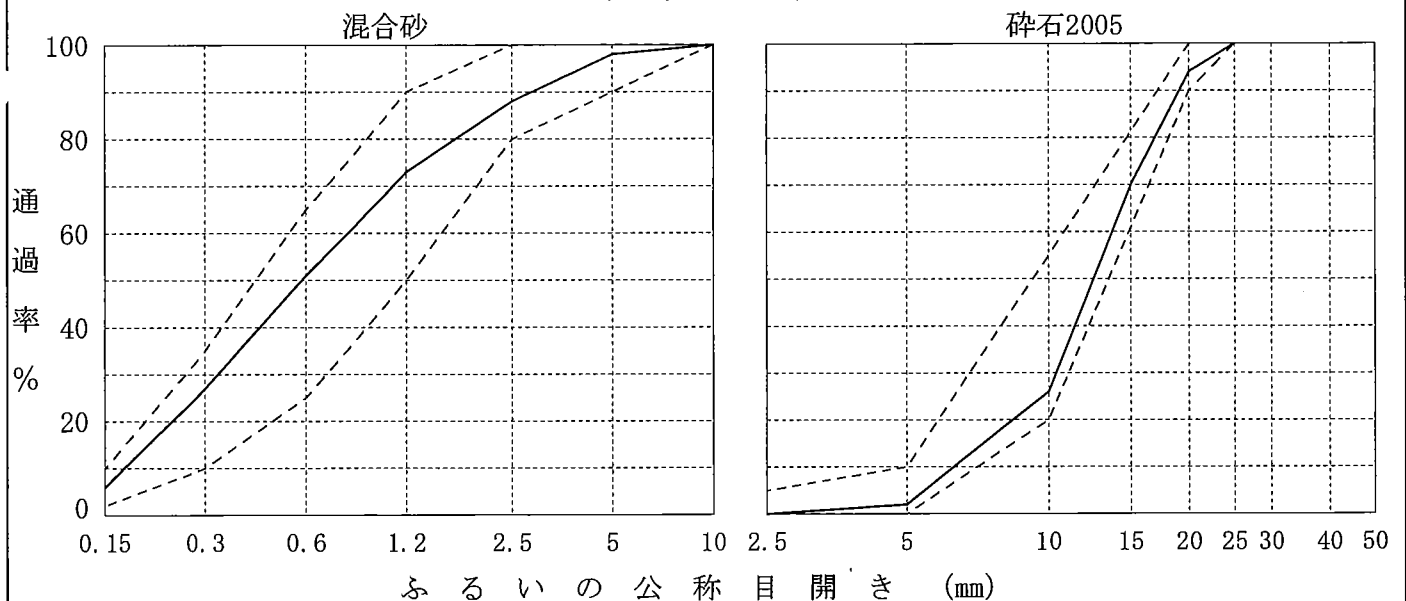
郡家コンクリート工業株式会社 検査部



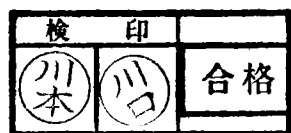
	産地品名	骨材名称
骨材①	岡山県津山市加茂町知和	砕砂
骨材②	鳥取市湖山地区	砂
骨材③	京都府宮津市	ナスサンド
骨材④	岡山県津山市加茂町知和	碎石2005

試験項目	骨材①	骨材②	骨材③	骨材④	ふるい分け試験 (通過率%)				
最大寸法(mm)	5	1.2	0.6	20	ふるい(mm)	混合砂	碎石2005		
表乾密度 (g/cm ³)	2.65	2.61	3.10	2.68	150				
絶乾密度 (g/cm ³)	2.60	2.57	3.08	2.64	100				
吸水率 (%)	2.03	1.54	0.39	1.46	80				
微粒分量 (%)	2.96	0.84	1.23	0.25	60				
粘土塊量 (%)		-			50				
実積率 (%)				61.4	40				
粒形判定実積率 (%)	57.3			59.6	30		100		
有機不純物 (標準色よりも)		淡い			25		94		
塩化物量 (%)		0.000			20		70		
密度1.95に浮く粒子 (%)					15	100	26		
すりへり減量 (%)				15.3	10	98	2		
安定性 (%)	6.3	0.9		7.7	5	88	0		
					2.5	73			
					1.2	51			
					0.6	27			
					0.3	6			
					0.15				
					粗粒率	2.57	6.78		

粒度曲線



備考:



郡家コンクリート工業株式会社

セメント試験成績表

№ 0800155

2025 年 8 月度

住友大阪セメント株式会社

品 質		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高 炉 セ メ ン ト B 種 JIS R 5211			
		JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績			JIS 規格値	試 験 成 績		
			平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度 g/cm ³		-	3.15	-	-	-	3.13	-	-	-	3.04	-	-
比 表 面 積 cm ² /g		2500以上	3290	71	-	3300以上	4500	67	-	3000以上	4040	67	-
凝 結	水 量 %	-	27.5	-	-	-	29.4	-	-	-	29.8	-	-
	始 発 h-min	60min以上	2-05	-	(1-50)	45min以上	1-39	-	(1-25)	60min以上	2-55	-	(2-35)
	終 結 h-min	10h以下	3-19	-	4-15	10h以下	2-42	-	3-05	10h以下	4-21	-	5-35
安 定 性		良	良	-	-	良	良	-	-	良	良	-	-
圧 縮 強 さ N/mm ²	1d	-	-	-	-	10.0以上	27.7	1.22	-	-	-	-	-
	3d	12.5以上	31.5	1.43	-	20.0以上	47.4	1.52	-	10.0以上	22.3	1.31	-
	7d	22.5以上	46.2	1.90	-	32.5以上	58.0	1.70	-	17.5以上	35.7	1.52	-
	28d	42.5以上	62.2	2.06	-	47.5以上	70.1	1.80	-	42.5以上	60.4	1.92	-
水 和 熱 J/g	7d	-	326	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	28d	-	384	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0以下	0.97	-	1.68	5.0以下	0.90	-	1.63	6.0以下	3.21	-	3.70
	三 酸 化 硫 黄	3.5以下	2.11	-	2.32	3.5以下	2.88	-	3.26	4.0以下	1.85	-	2.13
	強 熱 減 量	5.0以下	2.59	-	2.94	5.0以下	1.29	-	1.50	5.0以下	1.88	-	2.13
	全 ア ル カ リ	0.75以下	0.53	-	0.60	0.75以下	0.45	-	0.54	-	-	-	-
	塩 化 物 イ オ ン	0.035以下	0.020	-	0.026	0.02以下	0.008	-	0.014	-	0.016	-	-

備考:

高炉セメントB種

- ベースセメントの全アルカリ (%) : 0.53
- 高 炉 ス ラ グ の 分 量 (%) : 40~45

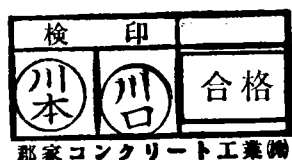
全アルカリの最大値のうち直近6ヶ月の最大値

普通ポルトランドセメント (%) : 0.60

早強ポルトランドセメント (%) : 0.55

- 試験方法は、JIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203 及び JIS R 5204 による。なお JIS R 5202 は本体法による。
- 安定性の試験成績は、パット法による。
- 28d の圧縮強さ及び水和熱は、前月度の値を示す。

お問い合わせその他ご連絡先:

住友大阪セメント株式会社
広島支店〒732-0827 広島市南区稲荷町4番1号
(広島稲荷町NKビル7階)
TEL (082) 577-7641 (代)
岡山営業所 TEL (086) 225-5785

郡家コンクリート工業(株) 私都工場 御中

2025年 7月度～2025年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

種類 高性能減水剤 (I種) ✓
 商品名 シーカ ビスコクリート ACE 390 (100%) ✓

1. コンクリートの試験結果

	項 目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減 水 率 %	12 以上	15 ✓	15 ✓
	ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—
	ブリーディング量の差 cm^3/cm^3	— 以下	—	—
	凝結時間の差 分	始 発	+90 以下	-30 ✓
		終 結	+90 以下	-35 ✓
	経時変化量	スランプ cm	— 以下	—
		空気量 %	— 以内	—
硬化コンクリート	圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—
		材齢2日 (5℃)	— 以上	—
		材齢7日	115 以上	133 ✓
		材齢28日	110 以上	119 ✓
	長さ変化比 %	110 以下	94 ✓	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	— 以上	— ✓	— ✓

注記1. 1m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 7.00 kg/m^3 性能確認試験 7.00 kg/m^3

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2024年 9月 に ホゾリスソリューションズ ㈱技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl^-)量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	1m^3 当たりの化学 混和剤の使用量	試 験 値
塩化物イオン(Cl^-)量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.00% ✓	7.00 kg/m^3	0.00 kg/m^3 ✓
全 アル カ リ 量	0.30 kg/m^3 以下	0.03 kg/m^3	0.4% ✓	7.00 kg/m^3	0.03 kg/m^3 ✓

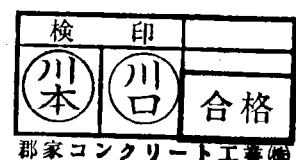
注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2024年 9月 に ホゾリスソリューションズ ㈱技術開発センターで実施した試験結果である。

3. その他の項目

項 目	規 格 値	試 験 値
密 度 (g/cm^3 , 20°C)	1.01 ~ 1.07	1.03 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2025年 5月 の試験結果である。





副

試験報告書

株式会社 ふじもと組 殿 ✓
岡山県津山市加茂町小瀬29-1試験品内容：[種 別] JIS A 5308:2024 附属書JA「レザーミストコンクリート用骨材」
JIS A 5005:2020「コンクリート用砕石及び砕砂」粗骨材 コンクリート用砕石 2005 A (岩質：安山岩)
[大 き さ] 20～5mm ✓
[採 取 日] 2024年11月29日 ✓
[産 地] 岡山県津山市加茂町知和 ✓
[探 取 場 所] ストックヤード ✓
[製 造 業 者] (株)ふじもと組 ✓

試験項目：1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法) ✓

受領日 (試料持込日)：2024年 12月 12日

試験日：2024年 12月 12日 ～ 2025年 6月 28日 ✓

試験結果：次頁以降の通り

特記事項：—

試験実施場所：一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルデクノ試験所 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験申込者により試験実施場所へ持ち込まれたものである。
2. 試験品内容等については、試験申込者提出の試験申込書に基づき表記したものである。
3. 試験結果は当該試験品に対しての結果であり、製品すべてを保証するものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 6月 27日

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号

一般財団法人 日本品質保証機構

関西マテリアルデクノ試験所

所 長 井上 邦

技術管理者 那良 時義

この試験報告書の転載、一部分の複製をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。

尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (モルタルバー法)

(1) 試験方法 JIS A 1146:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」による。

・粒度調整した代表試料の粒度分布：粒度区分A

・湿度95%以上を確保した手段：吸気紙による被覆及び容器底面の水張り

(2) 使用したセメント

・種別：普通ポルトランドセメント

・販売会社名：一般社団法人 セメント協会

・酸化ナトリウム(Na₂O) 0.27 %・酸化カリウム(K₂O) 0.38 %・全アルカリ量(R₂O) 0.52 %

・水酸化ナトリウム水溶液を加えた後のセメントの全アルカリ量：1.2 %

(3) 判定基準

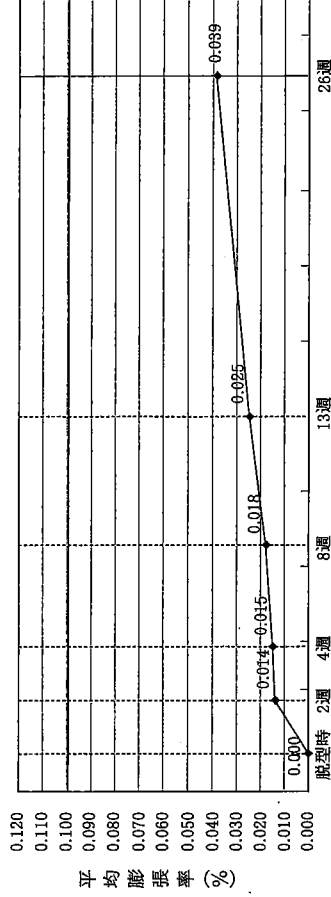
骨材のアルカリシリカ反応性の判定は、供試体3本の平均膨張率が、測定材齢26週で0.100%未満の場合は、「無害」とし、0.100%以上の場合は「無害でない」とする。

[備考]

なお、測定材齢13週で0.050%以上の膨張を示した場合は、その時点で、「無害でない」としてもよい。測定材齢13週で0.050%未満のものは、その時点で、「無害」と判定してはならず、測定材齢26週まで試験を続けた後に判定しなければならぬ。

(4) 試験結果

測定材齢		脱型時	2週	4週	8週	13週	26週	判定
試験No.								
膨張率(%)	1	—	0.015	0.015	0.018	0.025	0.040	無害 合
	2	—	0.014	0.016	0.019	0.026	0.039	
	3	—	0.013	0.014	0.017	0.023	0.038	
	平均	0.000	0.014	0.015	0.018	0.025	0.039	
外観観察		異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	



以上

一般財団法人 日本品質保証機構



試験報告書

受領日 2025年 5月 27日
No. 6003-25000123

試験品内容: [種 別] JIS A 5308:2024 附属表JA「V型」シスコンクリート用骨材

[採取 日] 2025年5月26日
[採取 地] 鳥取市湖山町地内
[採取 場所] 鳥取市湖山町地内
[製造 業者] (有)相互商事
鳥取市湖山町北3丁目468

試験項目: 1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法) ✓

受領日 (試料持込日): 2025年 5月 27日

試験日: 2025年 5月 27日 ~ 2025年 6月 5日

試験結果: 次頁以降のとおり

特記事項: -

試験実施場所: 一般財団法人 日本品質保証機構 関西マテリアルテクノ試験所 試験室
(注) 1. 上記試験品は、試験中に発生した不具合等によるものであり、保証書に記載されたものではありません。
2. 試験品は、試験中に発生した不具合等によるものであり、保証書に記載されたものではありません。
3. 試験結果は当該試験品に對しての結果であり、製造するすべての製品に適用されるものではありません。

試験の結果は、上記のとおりであることを報告します。

2025年 6月 20日



部室 コンクリート工業務

大阪府東大阪市水走3丁目8番19号
一般財団法人 日本品質保証機構
関西マテリアルテクノ試験所

所 長

井上 邦良

技術管理者 那良 時義

この試験報告書の記載、一部分の増補をするときは、事前に当機構の承認を受けてください。
尚、報告書には改ざん防止策を施しています。

一般財団法人 日本品質保証機構

1. 骨材のアルカリシリカ反応性試験 (化学法)

(1)試験方法 JIS A 1145:2022「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」による。

- (2)判定基準 a) 溶解シリカ量(Si)が10mmol/L以上で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の範囲では、溶解シリカ量(Si)がアルカリ濃度減少量(Rc)未満となる場合、その骨材を「無害」と判定し、溶解シリカ量(Si)がアルカリ濃度減少量(Rc)以上となる場合、その骨材を「無害でない」と判定する。
b) 溶解シリカ量(Si)が10mmol/L未満で、アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L未満の場合、その骨材を「無害」と判定する。
c) アルカリ濃度減少量(Rc)が700mmol/L以上の場合には判定しない。

(3)試験結果

繰り返し	試料量 (g)	反応時間 (hr)	アルカリ濃度減少量 (Rc) (mmol/L)				溶解シリカ量 (Sc) (mmol/L)				判定
			V ₁ (mL)	V ₂ (mL)	Rc	平均値	「吸光度法」				
							吸光度	A (mg/L)	Sc		
1	25.00	24.0	20	18.40	65	0.160	2.72	19	19	無害	
2	25.00	24.0	20	18.35	68	0.162	2.75	20			
3	25.00	24.0	20	18.40	65	0.160	2.72	19			
ブランク V ₃ (mL)= 19.70			希釈倍率 n= 10								

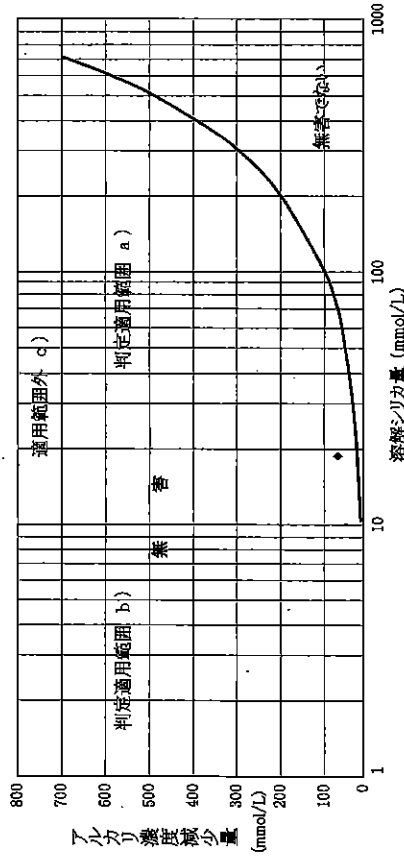
$$Rc = \frac{20 \times 0.05 \times F}{V_1} (V_3 - V_2) \times 1000 \quad Sc = 20 \times n \times A \times \frac{1}{28.09}$$

Rc: アルカリ濃度減少量

F: 0.05mol/L塩酸標準液のフクタール=1.003

V₁: 希釈試料溶液からの分取量V₂: 希釈試料溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量V₃: 希釈した空試験溶液の測定に要した0.05mol/L塩酸標準液量

(参考)





試験番号 VE-24-0292追2
受付日 2024年 8月22日
報告日 2025年 4月 2日

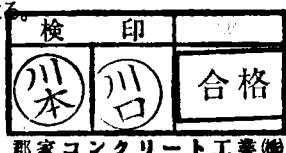
骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)報告書

大阪府吹田市西目8番1号
一般財団法人 日本建築総合試験所
試験研究センター
センター長
報告書発行責任者
材料試験室長
西山 篤史

依頼者	会社名	日本冶金工業株式会社 大江山製造所					
	所在地	京都府宮津市字須津413					
	試験実施期間	2024年9月25日 ~ 2025年3月26日					
試験材料	種類*	フェロニッケルスラグ FNS1.2(ナスサンド) ✓					
	産地*	京都府宮津市字須津413 ✓					
	採取場所*	日本冶金工業株式会社 大江山製造所					
	採取日*	2024年8月20日					
	採取者*	宮津海陸運輸株式会社 坂根 隼					
	工事名*						
	備考	2024年8月22日に当センターへ搬入された。					
	セメントの全アルカリ	酸化カリウム(K ₂ O): 0.38%、酸化ナトリウム(Na ₂ O): 0.27%、全アルカリ(Na ₂ Oeq): 0.52%					
	試験方法	「JIS A 1146:2022 骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」とし、相対湿度 95%以上を確保した方法は、吸取紙による被覆とした。モルタルの配合は「JIS A 5011-2:2016 コンクリート用スラグ骨材-第2部:フェロニッケルスラグ骨材 6.4 アルカリシリカ反応性試験」によった。なお、試験は当センター 本部 コンクリート実験室にて行った。					
試験結果	供試体番号	膨張率 (%)					判定 無 害 ✓
		2週	4週	8週	13週	26週	
	1	0.009	0.011	0.012	0.015	0.018	
	2	0.010	0.011	0.011	0.013	0.016	
	3	0.009	0.011	0.011	0.014	0.016	
	平均膨張率	0.009	0.011	0.011	0.014	0.017	
平均膨張率と材齢の関係を図-1に、試験終了時における供試体の状況を写真-1に示す。							
担 当	材料部 材料試験室	試験責任者	澁井 雄斗		試験担当者	大本 裕樹	

*:試験依頼者の情報による。

以上



コンクリート中の塩化物物量										検 印 欄			
可否基準値 0.30 kg/m ³ 以下										Q C M	試験係		
対象期間 令和 6年 9月 2日 ~ 令和 7年 8月 1日										川本	川口		
No.	日 付	測 定 値			平 均	合 否	No.	日 付	測 定 値			平 均	合 否
1	9/ 2	0.029	0.028	0.031	0.029	合							
2	10/ 1	0.034	0.036	0.035	0.035	合							
3	11/ 1	0.032	0.032	0.036	0.033	合							
4	12/ 2	0.031	0.034	0.032	0.032	合							
5	1/ 7	0.035	0.032	0.031	0.033	合							
6	2/ 1	0.034	0.030	0.029	0.031	合							
7	3/ 1	0.036	0.031	0.034	0.034	合							
8	4/ 1	0.035	0.033	0.032	0.033	合							
9	5/ 1	0.032	0.029	0.034	0.032	合							
10	6/ 2	0.038	0.038	0.040	0.039	合							
11	7/ 1	0.042	0.046	0.043	0.044	合							
12	8/ 1	0.033	0.029	0.031	0.031	合							
データ数 n = 12 標準偏差 s = 0.004 $\bar{x}$ = 0.034													

摘要欄	
-----	--